

# 一般質問



## 仙北市の教育行政について

### 統合小学校建設事業の対応について

高久 昭二

#### 高齢者介護の対応について

**質問** 介護保険法の改悪により介護度が軽度な高齢者は原則として車椅子や介護ベッドの貸与が受けられなくなった。

また、在宅介護されている家庭の苦労は大変と察する。市としても介護制度による各種サービスのほかに、市独自に、包括支援センター、社会福祉協議会や専門職の方々などの協力を仰ぎ、日常生活や介護、生活、巡回などの相談に当たる考えはないか。

**市長** 介護サービスについては十八年からスタートした地域包括支援センターを中心にサービス体制を整え行っているところである。

市独自のサービスとしては介護用品の支給事業、高齢者の共同生活支援事業その他、数多くの独自事業を行っている。今後も介護保険制度を、より密度の高い充実したサービスとして提供できるように日常的な検証を行い、制度の枠組みに入らない高齢者向けの施策も講じていく。

#### 仙北市の教育行政について

**質問** 安倍内閣発足後、教育基本法改正を最大の政

治目標として成立を急いでいる。

教育の憲法である同法改悪の真の狙いは国民を右傾化し、戦争の出来る日本に方向転換を図ることにある。

仙北市民を戦争に引きずり込まれないよう、市長、教育長は今こそ勇気を持って反対すべきではないか。

**市長** 現在の基本法は戦前の反省を踏まえて制定され、それに基づいてきたが、戦後六十年の中で環境の変化など、様々な結果として見直す物と理解している。

専門の審議に当たられる方々の意見を尊重し、国の方として定められる物でありコメントは差し控えたい。

**教員長** 学校間の格差の拡大、学校間の競争による序列化などについての論議があるようだが、私どもとしても格差、序列化については望ましくないと思っている。論議が尽くされ教育が充実されることを期待している。

#### 角館統合小学校建設事業と今後の対応について

**質問** 建設のため実施設計に基づき縄張りをした結果、西小既存校舎の音楽室、図工室が工事の支障になると

して解体費六百四十二万円が予算計上され臨時議会で議決された。その後、教育委員会から委員会議事録をいただいたが、解体費の予算を計上したにもかかわらず委員会では、同予算についての報告はされていないがなぜか。

**教員長** 解体費については当初、小学校建設費の入札差金で発注する考えでいたが教育民生常任委員会から厳しい指摘を受け、差し戻しをして、補正を、お願いした経緯がある。

**質問** 教育長の事務委任規制事、教育委員会に諮り審議した上で進めなければならぬことは知っているとと思うが、なぜ今回予算の審議をしなかったのか。

**教員長** 私どもの当初の判断が間違いであったということをご指摘の通りである。

**質問** 教育委員長は定例教育委員会で同予算について審議検討したのか伺いたい。同じく教育次長からも伺いたい。

**教員長** 解体の予算が必要であるとの



学校建設に支障のため解体された音楽室

説明は定例委員会で受けているが、私どもは安全で学習に障害のない工事をする事を強く申し上げた。

**教育次長** 解体の報告はしている。臨時議会後の教育委員会では報告をしている。

**議長** 教育委員会の統一答弁を求めるため議会運営委員会を開催する。

**教育委員会**の訂正答弁

**教員長** 教育委員各位に報告し理解を得たものの委員会としての案件、審議、議決を経なかったことは不適切であり深くお詫び申し上げます。